

# 会 議 録

会議の名称	平成30年度（2018年度）第4回豊中市市民ホール指定管理者選定評価委員会		
開催日時	平成30年（2018年）12月3日（月） 13時00分～13時40分		
開催場所	豊中市役所第二庁舎 3階南会議室	公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可
事務局	都市活力部 文化芸術課	傍聴者数	0人
公開／非公開	公開		
出席者	委員	江口会長 本田委員 藤野委員 那須委員 前田委員 上田委員	
	事務局	志水都市活力部次長兼文化芸術課長 橋本主幹 栗田課長補佐 西岡企画係長 原田主事 川南	
	その他		
議題	1) 評価結果報告書の確定について 2) 答申について 3) その他		
審議等の概要 (主な発言要旨)	1		
審議等の概要 (主な発言要旨)	別紙のとおり		

<事務局：開会>

<事務局：会議資料の確認>

**【事務局】**

『豊中市市民ホール指定管理者選定評価委員会規則』第6条第1項の規定により、委員会の議長は会長に務めていただくことになっているため、江口会長にお願いします。

**【会長】**

審議に入る前に事務局に定足数の確認を求める。

**【事務局】**

『豊中市市民ホール指定管理者選定評価委員会規則』の第6条第2項により「委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない」とあるが、委員7名のうち、6名の委員にご出席いただいているため、本委員会が成立していることを報告する。

**【会長】**

議題に入る前に事務局に前回の選定評価委員会の振り返りを求める。

<事務局：資料①『平成30年度（2018年度）第3回豊中市市民ホール指定管理者選定評価委員会 会議録』に基づき説明>

- ・合議結果、合議理由をもとに、主にC評価となった項目について前回の振り返りを行う。
- ・P3評価項目2の2)について、2年を通して確保すべきサービス水準値を下回ったため書類審査をC評価とした。

ヒアリングでは、「展示室、多目的室両室の高い機能をきちんと利用者に示すことができなかったことが原因と考えているため、実際にご来館いただく機会を作ることで利活用の仕方を提案していく。多目的室についてはミニレクチャーやミニコンサートなどこれまでにない利用方法を示すことで利用率向上を図る。今年度については目標達成の見込みがある。」と説明があったが、選定評価委員会では実績値に基づきC評価とした。

- ・P6評価項目3の1)について、指定管理期間の5年目の活動が正常にできるか懸念される団体が1団体あるため、書類審査をC評価とした。

ヒアリングでは、代表団体より「直接金銭面での援助を当該団体にするわけではないが、5年間はこの共同事業体で事業を展開し、責任は果たす。」との説明が、当該団体より「昨年より再建に向けて改善を図っている。2020年までに財源が枯渇することはなく、2021年以降も存続できるよう努力する。」との説明があった。選定評価委員会では、ヒアリングを受け、「代表団体が責任を果たすというので安心したが、非常に厳しい状況である」として、C評価とした。

- ・P7評価項目4の4)について、市民や団体等との連携の取り組み、成果が見えないため、

書類審査をC評価とした。

ヒアリングでは、「小学校へのアウトリーチ活動等で教育委員会と連携しているが、指定管理者側が手を広げられていない部分がある。大学等とはもっと連携を行いたいと考えており、教育機関との連携はまだ足りない部分がある。今後の課題と感じている。」との説明があった。選定評価委員会は、叱咤激励の意味も込めてC評価のままとした。

- ・P 8 評価項目 5 の 3) について、平成 28 年 10 月発生の労災事故において、労働基準監督署への報告をしていない点が労働安全衛生規則等の違反となるため書類審査をC評価とした。

ヒアリングでは、「休務日がない方なので報告をしなくていいという誤認識があった。」との説明があり、選定評価委員会は「日雇いであっても休業補償給付をしていないのであれば、労働基準法違反にもあたることを、必ず認識をしておいてほしい。」とし、C評価とした。

- ・その他、C評価以外の項目については、2の1) 4ホールの間平均利用率がA評価となり、それ以外の項目はすべてB評価となった。また、評価項目ごとにC評価が複数ある項目はなかったため、総合評価はB評価となった。

#### 【会長】

事務局より前回の選定評価委員会の振り返りがあったが、質問等はあるか。

<委員：質問等なし>

### 議題 1 評価結果報告書の確定について

#### 【会長】

議題 1 「評価結果報告書の確定について」事務局に説明を求める。

<事務局：資料②『豊中市市民ホール指定管理者選定評価委員会評価結果報告書（案）』に基づき説明>

- ・修正点について、事務局より説明。

#### 【会長】

これらの修正点をふまえ、何か意見等はあるか。

#### 【委員】

P 4 2 サービス水準・施設効用の発揮 5 行目～7 行目について、市内美術関係者の文化芸術センターの美術事業に対する不満が溜まっているという声を偶然耳にした。市内の美術関係者との連携は行われているか。

**【事務局】**

美術協会との意見交換は行っている。

**【委員】**

また、「学芸員主導で」とあるが、この学芸員が主導して実施した主催事業はあるか。

**【事務局】**

共催はあるが、単独での主催事業は今のところない。

**【委員】**

この学芸員の担当は美術なのか。

**【事務局】**

確認しないとわからないが、来年度以降は自主事業として美術事業を行うという話は聞いている。

**【委員】**

この部分の文末を「してもらいたい」ではなく、もっと強く書いた方がいいだろうか。

**【事務局】**

「してもらいたい」でも十分に強い表現と認識しているがどうか。

**【会長】**

それでは、記載を変更せずこのままでよろしいか。

<委員：異議なし>

**【委員】**

P 8 5 従業者への配慮 3 行目について、「平成 28 年度 10 月発生の」と記載すると、他にも労災事故が起きていると誤解されないか。

**【委員】**

P 9 6 個人情報保護体制 2 行目でも発生月の記載がある。特に記載していても問題ないと思われる。

**【会長】**

それでは、記載を変更せずこのままでよろしいか。

<委員：異議なし>

【委員】

会議室を借りた際、マイクの貸し出しが出来ないと言われた。

【事務局】

大きい部屋ではないので、必要ないと判断し備品にはない。

【委員】

対象が高齢者の場合、声が聞こえづらいことがある。

【事務局】

このような声が他に出てくれば対応を検討する。

【会長】

他に質問・意見等はないか。

<委員：質問・意見等なし>

【会長】

それでは、修正なしで確定とし、議題1については以上とする。

## 議題2 答申について

【会長】

市民ホールに係る指定管理者の管理状況の評価について、当委員会から志水次長兼課長への答申を行う。

<会長：「市民ホールに係る指定管理者の管理状況の評価について」答申>

【会長】

それでは、議題2については以上とする。

## 議題3 その他について

【会長】

その他について、事務局に説明を求める。

<事務局：資料③『豊中市市民ホール指定管理者中間評価に係るスケジュール』に基づき説明>

- ・答申後、市のホームページにて公表を行う。
- ・選定評価員会は本日をもって任期満了となるが、会議録の確認を依頼させていただく。
- ・評価結果報告書の「8. 改善すべき点」については、市において、改善に向けての進捗管理を行う。

**【会長】**

何か質問、意見等あるか。

<委員：質問等なし>

**【会長】**

それでは、議題3については以上とする。

本日の議題は全て終了した。

平成30年度(2018年度)第4回豊中市市民ホール指定管理者選定評価委員会を閉会する。